

# 「きょうと明日へのチャレンジコンテスト（中学校）」についてのFAQ

## 1 参加・応募に関すること

### Q1：初めてでも参加できますか？

可能です。初参加校は A 部門・B 部門のいずれかを選択できます。B 部門は初めての学校向けに設定しています。

### Q2：参加の条件等がありますか？

このコンテストに参加するには、応募する学年全員で取り組んでいただく必要があります。取り組む時間数は、学校の実情に合わせて調整していただいて構いません。

また、特別支援学級の児童生徒についても参加することができます。学級の実情に合わせて参加を決定していただいて構いません。

### Q3：A 部門と B 部門には、どのような違いがありますか？

#### 【A 部門】

すべての学校が対象です。総合的な学習の時間等において、企業等と連携した課題解決型の学習を 20 時間（推奨 25 時間）以上実施し、

- ① 企業等から提示された課題に対する提案、
- ② その検討を通して体感した自身の変化

をまとめ、ブースにおいて発表します。

\*いわゆる PDCA サイクルを 2 回以上回す（生徒の出した結論を自分たちないしは他者の意見を踏まえて再検討し、ブラッシュアップする活動）ことを含みます。

#### 【B 部門】

初めて参加する学校が対象です。学校として課題解決型の学習に初めて取り組み、その成果の発表の場として参加する部門です。

総合的な学習の時間等において、企業等と連携した課題解決型の学習を 10 時間程度実施し、自分たちなりの提言をまとめ、ブースにおいて発表します。

## 2 探究活動・学習内容について

### Q4：どの教科で取り組む必要がありますか？

主に総合的な学習の時間ですが、各教科と関連付けた探究的な学習でも構いません。

### Q5：必ず企業と連携する必要がありますか？

企業には限りませんが、企業等の外部機関との連携が前提です。連携先が未定の場合は教育委員会がマッチングを支援します。

また、企業だけでなく「地域や社会の課題」を扱うことも可能です。

### Q6：「正解のない問い」とは具体的に何を指しますか？

一義的な答えが決まっていない課題（社会課題や企業課題など）に対して、自分たちで考え提案する探究的なテーマを指します。

**Q7：どの程度「探究的」である必要がありますか？**

問題発見→課題解決→新たな問いの循環といった、発展的に繰り返される学習であることが求められます。

### 3 発表・成果物について

**Q8：成果物の決まった形式はありますか？**

基本的には、ブース内で紙での提示が可能な形式とします。ポスター（四六判1枚）やパワーポイント等を印刷した紙芝居形式、A3用紙複数枚を組み合わせた構成等が考えられます。

**Q9：発表動画はどのように作成すればよいですか？**

成果物の前で説明する様子を撮影します（7分程度、最大10分）。成果物と発表者が両方映ることが必要です。

**Q10：発表動画はどのようにして提出しますか？**

次のいずれかの方法で提出してください。

①「YouTube 限定配信」を活用し、リンク先を提出

配信方法 URL：

( <https://www.kyoto-be.ne.jp/gakkyou/cms/wp-content/uploads/2024/04/YouTube%E9%99%90%E5%AE%9A%E9%85%8D%E4%BF%A1.pdf> )

②Teams で提出

③ディスクに保存し、ディスクを提出

**Q11：提出した内容は公開されますか？**

提出資料やコンテストの様子記録は、府教育委員会の研修等で使用することがあります。

また、発表動画を用いて京都府教育委員会の協力企業のうち、当該校と連携していないいずれかの企業から講評をしていただきます。コンテストに向けての改善に活用してください。

**Q12：ICT 機器の使用は可能ですか？**

投影機器及びコンセントの数が十分に確保できないため、発表時の成果物の提示には ICT 機器を使用することができません。紙媒体での提示をお願いします。

### 4 審査・当日の運営について

**Q13：保護者や発表者以外の生徒の見学は可能ですか？**

可能です。コンテストの案内は1月に発送予定ですので、その際に申込をしてください。

**Q14：審査は行いますか？**

教育委員会関係者、民間企業・大学等の有識者による審査員会を設けて行います。

**Q15：2会場で行われるので、全ての発表を見ることはできないのですか？**

2会場をオンラインで中継するブースを設置しますので、もう一方の会場の発表も視聴することができます。

## 5 指導・準備に関すること

### Q16：初めてでも指導できますか？

ミニ研修動画や事例がありますので、それらを参考にしてください。また、質問、相談等は Forms で随時受け付けています。

## 6 その他

### Q17：著作権や肖像権の扱いはどうすればよいですか？

応募作品に使用する著作物、肖像等については、応募校が権利を有するもの、または権利者から事前に使用承諾を得たものに限ります。

### Q18：アンケート調査は必須ですか？

必須です。事前登録校の対象学年に対して実施してください。効果検証に使用します。